

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2018年度第5回(通算第53回)理事会 議事録

1. 開催日時：2019(平成31)年3月17日(日) 11:00~14:10(昼休憩 12:15~13:05)
2. 場 所：「加瀬の貸会議室」 2階 第3会議室(横浜市港北区新横浜 3-19-11 加瀬ビル88)

3. 審議事項および資料

- 第1号議案(専権等の報告) 新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について
- 第2号議案(専権等の報告) 事業の後援および協賛に関する承認について(報告)
- 第3号議案(専権等の報告) 2018年度第4回業務執行報告(総務系)
- 第4号議案(専権等の報告) 2018年度第4回業務執行報告(事業系)
- 第5号議案(専権等の報告) 前日会議報告
- 第6号議案(専権等の報告) 次期編集委員の選出について 新入会者の承認について
- 第7号議案(専権等の報告) 次期正・副編集委員長の選出について
- 第8号議案(専権等の報告) 第2回災害対策リハ工学セミナーの開催について
- 第9号議案(決議) 新入会者の承認について
- 第10号議案(決議) 第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ要綱等の承認
- 第11号議案(決議) 福祉機器コンテスト2018 事業報告と決算報告について
- 第12号議案(決議) 編集委員会実施内規改訂に伴う理事会承認業務変更
- 第13号議案(決議) 東京大学先端科学技術研究センターからの研究協力依頼について
- 第14号議案(決議) ISPO2019 WHO 特別シンポジウムへのスピーカー推薦
- 第15号議案(決議) 役員候補者選出における理事会推薦役員候補者について
- 第16号議案(決議) ホームページSSL認証取得の件
- 第17号議案(決議) Google アカウント取得の件
- 第18号議案(決議) 新規協賛依頼 承認の件

4. 理事総数 14名

出席理事数 14名

会長(代表理事) 沖川悦三

理事 石濱裕規、江原喜人、岡野善記、桂律也、金井謙介、剣持 悟、杉本昌子、鈴木太、
中村俊哉、二瓶美里、麩澤孝、水澤二郎、山形茂生

監事 相川孝訓、赤澤康史

事務局 深野栄子

欠席理事 なし

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 定款第49条に基づき、議長となる会長の沖川悦三が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
- (2) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の杉本昌子と鈴木太の2名を選出した。

第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

沖川会長より、2018年度第4回（通算第52回）理事会以降に専権事項とした2018年12月10日－2019年1月31日、2019年2月1日－2019年3月1日、の計8名（2018年度正会員1名、2018年度下半期正会員4名、2018年度下半期学生会員3名）の入会と2018年12月9日理事会承認者の団体への登録変更1名が報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第2号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について（報告）

沖川会長より、前回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼について報告され、追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

- ・ 2019/02/02 協力 日本身体障害者補助犬学会さまより「航空関係者対象 車椅子・電動車椅子取扱いセミナー」(2019/3/26)
- ・ 2019/02/02 後援 一般社団法人日本作業療法士協会さまより「第53回日本作業療法学会」(2019/9/6～8)
- ・ 2019/02/19 協賛 一般社団法人日本機械学会、一般社団法人ライフサポート学会、一般社団法人日本生活支援工学会さまより「L I F E 2 0 1 9」(2019/9/12～14)
- ・ 2019/02/19 後援 公益社団法人日本理学療法士協会さまより「第54回日本理学療法学会学術研修大会 in 徳島2019」(2019/6/20～21)

第3号議案（専権等の報告）2018年度第4回業務執行報告（総務系）

水澤副会長（総務）より、各業務執行理事の業務執行状況（2018年12月9日～2019年3月16日）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ 会長／事務局担当：沖川

- ・ 定款変更の申請（修正追記）を行い、完了した。
- ・ 購読サービス会員へ次年度継続確認・請求書を送付した。
- ・ 会計処理の見直しに伴い、部門別・科目別の新コードでの会計処理を進めた。
- ・ 入会申込者の承認を理事会に諮り専権として承認回答（2018.12.10－2019.01.31、2019.02.01－2019.03.01、2018.12.09理事会承認者の団体への登録変更）
- ・ 後援・協賛予定：継続依頼分のみ専権として承認回答（後援2件、協賛1件、協力1件）
- ・ 展示会出展における広報活動：H.C.R.2019の出展準備（申込）。

■ 総務統括／規則選挙担当：水澤

- ・ 新選挙管理委員会の委嘱についての取りまとめを行った。
- ・ 協会誌ならびに協会HPに掲載の『会費の値上げについて（お願いとお知らせ）』についての取りまとめを行った。
- ・ 選挙管理委員会による「2019年度代議員選挙の告示」についての取りまとめを行った。

■ 総会・理事会担当：江原

- ・ 2018年度第4回（通算第52回）理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・ 2018年度第5回（通算第53回）理事会開催のための準備を行った。
- ・ 2019年度事業計画案（素案）の資料取りまとめを行った。

■ 財務担当：岡野

- ・ 法人会計の管理をおこなった。
 - ・ 経理管理用新コードを会計管理システムに適応させた。
 - ・ 仮受金の調査及び修正の為の準備をおこなった。
- ・ 会費値上げについて、協会誌に掲載した。

■ 広報・渉外担当：杉本

- ・ ホームページ関連
 - ・ 会費値上げ案内告知
 - ・ 協会誌情報更新
- ・ WEB 管理委員会
 - ・ Google アカウント取得検討、準備
 - ・ SSL 認証取得準備
 - ・ チャットワークライブ機能検証
 - ・ ML 配信 (2 件) Free-ML 配信 (9 件)、会員 ML 登録 (新規 2 件)、Facebook 配信 (2 件)
- ・ 協会リーフレット
 - ・ 入会案内用紙の更新
- ・ 新規協賛依頼対応 (第 55 回日本交通科学学会総会・学術講演会)

第 4 号議案 (専権等の報告) 2018 年度第 4 回業務執行報告 (事業系)

金井副会長 (事業) より、各業務執行理事の業務執行状況 (前回理事会 (2018 年 12 月 9 日) から本理事会前日 (2019 年 3 月 16 日) まで) が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ カンファレンス担当：剣持・鈴木

- ・ 第 33 回リハ工学カンファレンス in あつぎ
 - ・ 後援・協賛団体へ事業報告書の発送。
- ・ 第 34 回リハ工学カンファレンス in さつぽろ 準備
 - ・ HP 開設、演題募集・参加申込開始
- ・ 第 35 回リハ工学カンファレンス (2020 年) 準備
 - ・ 繁成大会長・中村実行委員長・コンベンション協会担当者との打ち合わせ、及び会場仮予約と開催助成金申請準備

■ コンテスト担当：山形

- ・ 福祉機器コンテスト 2018 結果報告書作成
- ・ 特別協賛企業へ 2018 のお礼と 2019 のお願いのご挨拶

■ 協会誌担当：石濱・桂

- ・ 協会誌 vol. 34 No. 1 発刊、vol. 34 No. 2-4 執筆依頼、特集内容検討
- ・ 第 4 回編集委員会開催 (1/12-13)
- ・ 査読体制：新規投稿 4 件 (研究論文 3、技術報告 1) の査読中
- ・ 協会誌投稿規定の見直し：第 1 回協会誌投稿規定検討委員会を開催し (1/13)、現投稿規定における著作権や J-STAGE 掲載フォームとの整合性の課題を報告
- ・ 協会誌の電子化：書誌情報を J-STAGE 掲載するためには直接入力が必要なことが判明し、編集委員会にて実施委託の見直しを検討

■ 分科会・委員会担当：二瓶・金井

- ・ 分科会：SIG・支部
 - ・ SIGの今後のあり方についてWGでの検討と2SIGとの意見交換
 - ・ SIGへの査読者推薦の依頼
 - ・ 協会誌Vol133 No4に掲載するSIG・支部からのお知らせの取りまとめ
 - ・ 協会誌でのSIG・支部広報方法に関する再検討
- ・ 専門委員会：災害対策委員会の運営
 - ・ 第2回災害対策セミナー (5/11) に関する準備と調整
 - ・ JRAT会議 (戦略会議、研修企画委員会) とRRT隊員養成研修への出席

■ 企画担当：中村・麩澤・金井

- ・ 第2回災害対策セミナーの調整と協会誌での広報、2019年度セミナーの調整
- ・ 第8回合同シンポジウムに向け中四国支部・全国頸損連他との調整
- ・ バリアフリー2019・HCR2019出展手続き、出展社ワークショップの企画・調整
- ・ 頸損実態調査および頸損解体新書2020に向けた調整とweb会議

■ 国際担当：桂・石濱

- ・ AATPO と WHO (GATE)、iCREATe との合同 web 会議にて継続審議中 (井上氏参加)
- ・ 国際連携事業の項目を HP に設置し、各団体の情報等の掲載を検討
- ・ 国際連携推進委員会の内規と名簿作成、HP に掲載準備
- ・ ISPO 事務局からの要請で井上氏をシンポジストに推薦

第5号議案（専権等の報告）前日会議の報告

水澤副会長（総務）、金井副会長（業務）より、理事会前日3月16日（土）開催の理事会前日会議として以下の合同調整会議の報告がされた。

日時：2019年3月16日（土） 11:00～16:20

場所：加瀬の貸会議室 8階 第7会議室

出席者：沖川、金井、水澤、江原、石濱、杉本、剣持、中村、岡野、鈴木、麩澤、山形

【議題】 「事業計画（案）並びに予算要求」～「事業計画・予算案」について

本案件についての今後の進め方を確認し、各理事から提出された事業計画案並びに予算要求についての精査を行った。

- 基本的に、計画にあげた事業を縮小する方向ではなく、経費節減策を継続しながら今後の事業活動を通じた当法人の目的を推進、達成させることが協会として会員のみならず、そして社会への責任であること。また、収入の見通しと支出の見通しを十分かつ慎重に行った上での計画作成並びに予算編成をすることとした。
- 例年実施している事業計画（継続事業）においては、概ね例年通りの計画と予算要求であった。
 - ・ 協会誌関連

Web 編集委員会の実施については、委員会運営方法の見直しを視野に入れて判断する。

また、協会誌の段階的電子化については、登録作業の大きな負担を考慮し、外部委託とし、あらためて委託費の予算計上をすること。
 - ・ SIG、支部関連

SIG の位置づけを明確化させること、加えて支部の活動についても積極的に支援し、実質的な活動を促す目的を含み予算計上をする方向。

第6号議案（専権等の報告）次期編集委員の選出について

協会誌担当の石濱理事より、次期編集委員（任期：2019年4月～2021年3月：新規公募枠4名）について、編集委員会による推薦と協会誌などによる公募を進め（公募締切：2月末日）、現時点での公募者2名が報告され追認で承認された。

承認 13、非承認 0（会長除く）

■新規編集委員

高野 吉朗（国際医療福祉大学福岡保健医療学部准教授 理学療法士）

松田 健太（神奈川県総合リハビリテーションセンター リハエンジニア）

■継続の編集委員

岡田 裕生 編集委員長（川村義肢株式会社）

西村 顕 副編集委員長（査読）（横浜市総合リハビリテーションセンター）

徳田 良英 副編集委員長（帝京平成大学健康メディカル学部）

橋本 文子（エステー社会福祉士事務所）

白石 充（株式会社白石工務店）
熊谷 晋一郎（東京大学先端科学技術研究センター）
島本 卓（特定非営利活動法人ライフサポートはりま）

第7号議案（決議）次期編集委員長の選出について

協会誌担当の石濱理事より、次期編集委員（任期：2019年4月～2021年3月）について、正副編集委員長として、以下の者が推薦されたが、副編集委員長は編集委員会決定なので、次期編集委員長のみ、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

■編集委員長（継続）

岡田 裕生（パシフィックサプライ株式会社）（2014～）

■副編集委員長（継続）

西村 顕（横浜市総合リハビリテーションセンター）（2014～）

■副編集委員長（新規）

徳田 良英（帝京平成大学 健康メディカル学部）（2019～）

第8号議案（専権等の報告）第2回災害対策リハ工学セミナーの開催について

企画担当の中村理事より、前回理事会において北海道札幌市で2019年5月開催が承認された、第2回災害対策リハ工学セミナーの開催について、事業内容（案）及び予算（案）について概要が報告され追認で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第2回災害対策リハ工学セミナー

『大規模災害とリハ工学－災害にリハ工学ができること－』

開催場所：札幌医療リハビリ専門学校（北海道札幌市）

開催日時：2019年5月11日（土） 10：00～17：00

実施体制：RESJA 災害対策委員会・RESJA 東日本支部・第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ実行委員会

内容：第一部 強化段ボールワークショップ

第二部 パネルディスカッション

「大規模災害とリハ工学－災害にリハ工学ができること－」

(1) 北海道胆振東部地震の状況

(2) 強化段ボールによる避難所支援の報告と可能性

(3) 過去の災害から学ぶ普段からしておきたい備え

(4) 大規模災害とリハ工学

(5) パネルディスカッション

運営費：参加費及び災害支援に係る協賛金により運営（予定）

広 報：協会誌及びメールニュース、Facebook 等で行う

- ・ 今回は、北海道胆振東部地震の報告及び、当協会が実施した被災地支援の報告等を行う。また、夏に行われる第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ広報も併せて実施する。なお、開催の運営については、参加費とあわせ、災害支援に係る協賛金の一部を当てることとする。

第9号議案（決議）新入会者の承認について

沖川会長より、2018年度第4回（通算第52回）理事会以降のメーリングリストによる確認及び承認をおこなった者以降、今回の理事会までの入会者名（2018年度下半期正会員名）の入会について提案され、

審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0（会長除く）

第 10 号議案（決議）第 34 回リハ工学カンファレンス in さっぽろ要綱等の承認

カンファレンス担当の剣持理事、鈴木理事より、第 34 回リハ工学カンファレンス in さっぽろの要綱一式（実行委員会設置規約、実行委員会名簿、事業要綱、実施要領、収支予算書）が提案され、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0（会長除く）

第 11 号議案（決議）福祉機器コンテスト 2018 事業報告と決算報告について

コンテスト担当の山形理事より、福祉機器コンテスト 2018 事業報告と決算報告が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0（会長除く）

第 12 号議案（決議）編集委員会実施内規改訂に伴う理事会承認業務変更

協会誌担当の石濱理事より、現行運営状況への対応のため、編集委員会実施内規改訂案が提示されたが、協会誌諸規定と整合性をもった「編集委員会実施内規」を編集委員会にて継続審議のうえ制定し、理事会に報告することとした。

第 13 号議案（決議）東京大学先端科学技術研究センターからの研究協力依頼について

金井副会長（事業統括）、石濱理事より、東京大学先端科学技術研究センターより石濱理事を通じて、当協会宛に「科学教育環境におけるインクルーシブデザイン構築事業」（研究代表者：熊谷晋一郎氏）への研究協力依頼があり、研究目的や内容としても当協会の目的に合致しており、今の社会情勢を鑑みても外部団体との連携・協力を推進することは、当協会の社会的プレゼンスを向上させることに繋がると考えられ、玉垣努氏（神奈川県立保健福祉大学、作業療法士）と石濱裕規氏（医療法人社団永生会、当協会理事）の 2 名を推薦したい（両者内諾済み）と提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0（会長除く）

○協力依頼内容

- (1) ワーキンググループへの出席（年 2 回）
 - (2) ワーキンググループでの専門的知見（リハ工学、作業療法学）の提供
 - ・作業療法学の観点からの作業分析に関するノウハウの提供
 - (3) インタビュー等を通じた事例の共有
- ※ワーキンググループ参加は 1 名以上、旅費支給有

○研究計画（成果）

- (1) 理工系研究室向け基盤的環境整備・合理的配慮ガイドライン
- (2) 合理的配慮事例集
- (3) 建設的対話促進ツール

○研究目的

- ・理工系分野の研究室における障害者へのアクセシビリティの改善提案
- ・科学教育環境におけるインクルーシブデザインの構築の提案

第 14 号議案（決議）ISPO2019 WHO 特別シンポジウムへのスピーカー推薦

国際担当の桂理事より、ISPO2019 実行委員会から WHO 特別シンポジウム「Assistive Technology で高齢（化）社会に立ち向かう」へのシンポジスト推薦依頼があり、井上剛伸氏を推薦したいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 13、非承認 0（会長除く）

第15号議案（決議）役員候補者選出における理事会推薦役員候補者について

総務統括/規則・選挙担当の水澤理事より、理事会推薦役員候補者の選定を行ないたいと理事9名、監事2名が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

役員の内任期・改選にともない、理事会として円滑な業務を遂行するために、以下の理事9名、監事2名を理事会推薦としたい。

<理事>

- ・剣持 悟（現在6年）現 カンファレンス
- ・水澤 二郎（現在6年）現 総務統括/規則・選挙
- ・石濱 裕規（現在4年）現 協会誌/国際
- ・杉本 昌子（現在4年）現 広報・渉外
- ・中村 俊哉（現在4年）現 企画
- ・江原 喜人（現在2年）現 総会・理事会
- ・岡野 善記（現在2年）現 財務
- ・桂 律也（現在2年）現 国際/協会誌
- ・鈴木 太（現在2年）現 カンファレンス/広報・渉外

<監事>

- ・赤澤 康史 氏（兵庫県立福祉のまちづくり研究所）
- ・伊藤 和幸 氏（国立障害者リハビリテーションセンター）

第16号議案（決議）ホームページSSL認証取得の件

広報・渉外担当の杉本理事より、協会ホームページのセキュリティ強化のためにSSL（Secure Sockets Layer）認証を取得し実施したいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第17号議案（決議）Googleアカウント取得及び運用規定策定の件

広報・渉外担当の杉本理事より、協会ホームページの充足にあたり、外部サービスを利用し、機能の拡大（セミナー申込み受付、アンケート調査・集計、HPのアクセス解析等）による、業務負担の軽減、会員サービスの向上を図りたいとGoogleアカウント取得と運用について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

第18号議案（決議）新規協賛依頼 承認の件

広報・渉外担当の杉本理事より、新規の協賛依頼「第55回日本交通科学学会総会・学術講演会」（一般社団法人日本交通科学学会様）について報告され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認13、非承認0（会長除く）

大会名：第55回日本交通科学学会総会・学術講演会
主催：（一社）日本交通科学学会
大会長：益子邦洋（医法永生会南玉病院 院長）
会期：2019年6月20日（木）～21日（金）
場所：八王子市学園都市センター
参加費：会員6,000円（協賛後は会員価格での参加可能）

<講演予定>

◎事故自動通報システムのこれまでとこれから

◎視覚障害と交通事故

交通事故に関すること、高齢者・障害者と交通安全、疾病と交通事故、など障害当事者にとっても有益となる内容と判断できるため、協賛としたい。

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2018（平成30）年度第5回（通算第53回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（14時10分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2019年3月17日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2018（平成30年）度第5回理事会

議 長	沖川悦三
議事録署名人	杉本昌子
議事録署名人	鈴木太